

平成29年度総会を実施、役員を大幅刷新

東事務局長 堀川 豊彦

3月26日(日)、東海美術連盟の平成29年度総会が中央公民館会議室で行われました。会員の皆様に28年度の事業報告並びに決算について報告、了承を頂くとともに、29年度の行事計画、予算、会員、組織並びに機関誌パレットの実績・編集方針などについて確認・了承を頂きました。

新年度の行事計画では、春の一泊スケッチ旅行が裏磐梯方面となり、早速参加募集の案内が配布されました。

役員については今回大幅な刷新がありました。14年間にわたり理事長を務められた高橋忠治さんが勇退され、後任として副理事長の棚井哲雄さんが理事長に、副理事長に佐藤富夫さんが就任されました。また、退会された川崎敏子さんに代わり、会計に事務局員の奥野光江さん、事務局員に新たに田所満ち子

さん、仲支部理事の大道敏夫さんに代わり柴田伊久代さんが、各々就任されました。高橋さんには今後とも事務局の一員として種々ご指導を賜りたいと思います。退任された方々大変お世話様でした。新任の方々よろしくお願いいたします。

本年度も盛り沢山の行事が計画されておりますので、ぜひ皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

狭い部屋で心配しましたが。



晴天に恵まれた一泊スケッチ旅行

北支部 鴨志田 範夫

5月21・22日、24名の会員参加による裏磐梯方面のスケッチ会を行った。

村中央公民館を朝6時出発。9時半過ぎには、松原湖畔の予定地、ママキャンプ場に到着。湖畔に座し、山肌を曝す裏磐梯に向き合った。

「喫茶さざ波」(お茶、コーヒー、ワイン等飲み放題)も岸辺に開店。青葉、若葉の山々、野鳥のさえずり、光り輝く湖面、何処までも澄み切った空に雄大な磐梯山。大自然に抱かれた中でのスケッチは至福の時間であった。

宴会では、カラオケ、「おとめ座余興:おてもやん」、全員で踊った「長生きサンバ」等で盛り上がった。

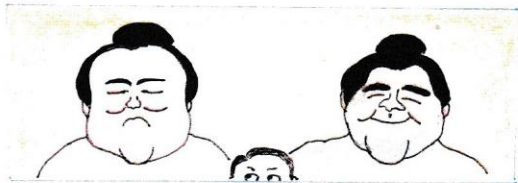
2日目は、浄土平湿原、噴気上がる活火山一切経山、吾妻小富士等をスケッチした。思い出に残った2日間、お疲れ様でした。

さわやかな風で筆がすすみます。



まだまだお若いお二人ノドが？





- 絵を描くようになったのは、いつ頃ですか
- A 子どもの頃から絵は好きでした。授業中教科書の右下にパラパラ漫画を描いたり、社会の教科書の写真には髭・眼鏡・絆創膏・つぎあてなど描き込み、それが現在まで続いています。
- いつもユニークな絵を描きますが、イメージはどこから。
- A デッサン力や絵の技術が無いので、一発芸のような絵になってしまいます。イメージは「落語」でしょうか？
- 最近気になる展覧会・・・
- A 見たい作品でも、満員電車のような混雑の中でガードマンに急かされて見る展覧会は好きではありません。ルネッサンスの先駆けの頃の作品が大好きなので、展覧会場ではなく現場へ出向き五感のすべてを使って作品と向かい合いたいというのが大きな夢です。
- 座右の銘は
- A 「ホメラレモセズ クニモサレズ サウイフモノニ ワタシハナリタイ」

- 近々出品される展覧会は
- A 6月23日から30日の東京都美術館で「新構造展」があります。若輩ですが出品の予定です。
- 絵のほかになされていることを教えてください。
- A 10年前から中国の楽器、二胡を習っています。最初39,800円の二胡を買い求めましたが、ヘタなのは安い楽器のせいだと決めつけ、高い、二胡を求めましたが、なぜか音は変わりませんでした。(涙)



「喫茶せで波」開店前の準備で各場所整え終った。



スイカも甘いよ～



おとめ座メンバーと新理事長さん

新理事長あいさつ

棚井 哲雄

偶然、絵画教室に入りその流れで連盟にお世話になり丁度30年になります。

その頃、アートロードや、東海村芸術祭が発足した時でもありました。

絵のセンスが無い私がここまで続けられたのは、良い仲間にも恵まれ、「継続は力なり」と励まされたおかげと感謝しております。今年になって「前へならえ！」と整列しましたところ、突然先頭がいなくなり訳も分からずこういうことになってしまいました。未だに私でこの大役が務まるのか戸惑っています。ある方に「この度の理事長就任おめでとうございます・・と言ってよいのかどうか。」と声を掛けられました。その方の気持ちとしては、素直におめでとうとは言えない私の先行きを心配しての声掛けだろうと思いましたが、「私にとっては悪夢です」「順番です」と言いましたが、改めて責任の重大さを実感しております。一日一日、時間が過ぎていき、もう後には引けなくなり、もがいても見苦しいばかりですので、お世話になりました御恩返しという事で、連盟の行事の運営と、外部のパイプ役として微力ながら、頑張っております。更なるご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

新副理事長あいさつ

佐藤 富夫

私が教育委員会に在職中、東海村の文化活動、とりわけ芸術活動のすばらしさを耳にする機会が多々ありました。これは一重に、歴代理事長を始めとする多くの役員・会員の方々が長きにわたり築いてきた誇るべき活動です。

そんな活動を横目にしながらも、2年前までの13年間、全く絵筆を持つことがなかった私でした。退職を機に美術連盟に再入会をしたところですが、会員の皆様に暖かく迎えられ、今は懐かしい場所に戻って来られたという思いです。

この美術連盟には、全国、県レベル等で活躍されている方々、絵画教室で絵を始められた方々、また昨年から新たに加わった彫刻支部の方々等、経験年数も違う幅広い会員層となっています。それぞれの会員が自分を作品で表現したい、もっとレベルアップしたい、芸術を楽しみたいとの思いから制作をしていることでしょう。

そんな美術連盟の活動を前進させることができるよう、少しでも貢献できればと思います。

理事長退任にあたって

高橋 忠治

このたび、理事長を退任させていただくことになりました。佐藤康雄氏から引き継ぎ、あっという間の14年間でした。ふり返ってみますと美術連盟の活気のある時期に拝命を頂き、思う存分仕事ができたと存じております。何と申しましても強力な役員の皆様を支えられこと、また会員の皆様のご協力のもと、任務を果たせたことに心より感謝申し上げます。

この間3つの目標を立てました。

①会員の増強を図ること ②記念展を成功させること③美術文化を通じ東海村に貢献すること。

①の会員の増強につきましては連盟の根幹に係ることから絵画教室の日曜教室を文化・スポーツ振興財団から引き継ぎ、現在木曜教室との2部制で4名の講師のもと増強を図っております。

②の記念展は30周年、40周年と2回の経験をさせて頂き、皆様のご協力のもと成功裏に成し得たと自負しております。

③の村への貢献につきましては文化協会とタイアップし、村内の彫刻洗いや子供達の夏休み絵画教室、子供芸術祭、アートロードの店舗の協力を得ての村内の美術の奨励、アイダホフォールズ市との文化交流などもありました。これらのことも皆様のご協力があつてこそであります。

これより新理事長のもと、会員の皆様の一層のご協力とご支援をお願い申し上げ、退任のあいさつと致します。長い間ありがとうございました。

新入会員です。よろしくお願ひします

絵画 (仲支部)



黒沢 恵子さん

以前から、皆さんの作品展を見せて頂いてすばらしい作品ばかりで、私など仲間に入れるとは思っていませんでした。すすめられて今年から入れていただきましたので、自分なりに楽しく絵を描いてみようと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

彫刻支部



まえた のぶあき
前田 展明さん

現在は趣味で仏像彫刻をやっています。削る彫刻ではなく盛り付ける彫刻を経験したく彫刻支部の入会を願ひました。ブロンズ作製過程を1から学び、作品完成時の感激を経験できればと思っています。どうぞ宜しくお願ひ致します。

Information

2017 芸術祭 (美術連盟)	6月4日~6月10日	東海ステーションギャラリーA・B	[連盟会員]
連合美術展	6月11日~6月18日	県民文化センター	[茨城文化団体]
第78回新構造展	6月23日~6月30日	都美術館	[高橋・門前・栗原・山本・筒井・堀・高野]
第27回アートフラッグ展	7月9日~7月15日	東海ステーションギャラリーA	[会員]
ノンブラック展	7月11日~7月16日	県民文化センター	[会員]
裸婦デッサン会	7月22・23日	真崎コミセン	[会員]
夏休み子ども作品教室	7月29日		[会員有志]
合評会	8月6日	予定	[会員]